

電子患者報告アウトカム(ePRO)を用いた訴えの抽出と医療者評価の差異 ～患者の声は医療者に届いているのか～に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2025年6月6日)～ 2029年 3月 31日

〔研究課題〕

電子患者報告アウトカム(ePRO)を用いた訴えの抽出と医療者評価の差異 ～患者の声は医療者に届いているのか～

〔研究目的〕

がん薬物療法患者に対し電子患者報告モニタリング(ePRO)を行う事で、全生存期間、健康関連 QOL、患者の知識などの改善が報告されています。しかし、ePRO の導入や運用には多くの障壁が報告されています。ePRO による訴えの抽出と医療者による症状評価に差異があるかはわかっていません。医療者の認識により軽視されてしまう症状を把握し、その要因と既存のワークフローの見直しを検討します。

〔研究意義〕

ePROによるがん患者様の訴えと医療者の認識の差異について現状を把握し、既存のワークフローを見直すことにより、軽視される事の多い患者様の精神的ニーズを臨床現場に反映することができます。

〔対象・研究方法〕

対象：帝京大学医学部附属病院において、2022年10月から2024年8月までに薬剤師が介入し ePRO に登録した患者様

研究方法：ePRO における不安の訴え及び身体症状の訴え、診療録における患者背景(がん種、治療歴、精神疾患既往歴など)及び薬剤師の記録を確認する後方視的調査

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

当施設の臨床研究センターで10年間保管後、適切な手順で廃棄を行います。

情報は個人が特定されないよう適切に情報の加工を行い、研究組織構成員のみが取り扱います

対象となる患者様で、ご自身の記録などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 氏名 武井 優輝 職名 薬剤師

情報管理責任者：氏名 安野 伸浩 職名 薬剤部部長

所属：帝京大学医学部附属病院薬剤部

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 8268]